

表1 ドナーミルク導入前後の超低出生体重児に対する経腸栄養法の変化

	2014年~2017年 ドナーミルク導入前	2018年~2021年 ドナーミルク導入後
経腸栄養開始時期	日齢1 (生後12時間~24時間)	生後8~12時間以内
経腸栄養開始材料	自母乳か人工乳	自母乳かドナーミルク
経腸栄養開始量	1回0.5~1.0mL	1回2~2.5mL
経腸栄養投与間隔	腹部症状を見ながら3時間毎	腹部症状を見ながら3時間毎
母乳不足時の対応	人工乳を投与 人工乳で腹部症状を認める場合 自母乳届くまで経腸栄養中止	ドナーミルクを投与 自母乳不足で経腸栄養の中断はなし

表2 ドナーミルク導入前群とドナーミルク導入群の対象の背景

	ドナーミルク導入前群 (N=64)	ドナーミルク導入群 (N=48)	<i>P value</i>
在胎週数	26.4 (24.7-28.3)	27.0 (25.3-29.2)	0.161#
出生体重	740 (600-870)	762 (610-895)	0.438#
性別 男(%)	34 (53)	25 (52)	0.913*
APGARスコア 1分値	4 (2-6)	3 (2-5)	0.445#
5分値	7 (6-8)	7 (5-8)	0.216#

表3 ドナーミルク導入前群とドナーミルク導入群のアウトカムの比較

	ドナーミルク導入前群 (N=64)	ドナーミルク導入群 (N=48)	<i>P value</i>
経腸量100mL/kg到達日齢	13 (10-21)	10 (7-15)	0.010#
NEC(%)	5 (7.8)	0 (0)	0.048*
消化管手術(%)	6 (9.4)	2 (4.2)	0.463*
胎便栓症候群(%)	13 (20.3)	5 (10.4)	0.158*
胆汁うっ滞性肝障害(%)	11 (17.2)	2 (4.2)	0.033*
PDA(%)	27 (42.2)	21 (43.8)	0.869*
IVH(grade3-4)(%)	12 (18.8)	1 (2.1)	0.006*
人工換気期間	64 (40-85)	30 (2-46)	0.000#
酸素使用期間	77 (41-132)	75 (42-114)	0.183#
CLD36(%)	41 (64.1)	25 (52.1)	0.202*
HOT(%)	13 (20.3)	8 (16.7)	0.662*
ROP(%)	35 (54.7)	18 (37.5)	0.071*
退院時日齢	141 (108-184)	114 (91-137)	0.003#
退院時体重	2,854 (2,676-3,290)	2,776 (2,587-3,096)	0.111#